

津市合併20周年

～令和8年1月1日津市はハタチになりました～



令和8年1月7日

令和8年1月1日 津市は合併20周年！

平成18年1月1日、10市町村が合併し、
新 津市誕生から20年

◆10市町村

津市・久居市・河芸町・芸濃町・美里村
・安濃町・香良洲町・一志町・白山町・美杉村

合併20周年記念事業の実施

20周年の節目を迎えるに当たり、さまざまな
事業を通じて機運を醸成

- ロゴマークの制作・活用
- 冠事業の実施
- 動画の制作
- 広報紙での20年間の振り返り



合併20周年記念ロゴマークを制作



広報課職員
がデザイン

合併した10市町村を10色で表現

20年で10色が混ざり合い、津市が1つになったことを表現

未来への期待を込めて

津市の明るい未来や賑わいをイメージ

活用方法

- 冠事業のパンフレットやチラシなど
- 職員が名刺代わりに使うシティプロモーションカードのデザインなど

シティプロモーションカードのイメージ



(表)



(裏)

合併20周年記念冠事業の実施

津市のハタチをみんなで祝う冠事業！

- 令和8年1月1日から同年12月31日までに開催する行事が対象
- 「津市合併20周年記念」「津市合併20周年記念事業」「津市合併20周年」のいずれかを行事の名称に冠する
- 津市が主催する11の行事を冠事業として開催予定

冠事業 の例

- 津市合併20周年 令和8年津市二十歳のつどい
(令和8年1月11日 開催)
- 津市合併20周年記念
第19回津シティマラソン2026
(令和8年2月8日 開催)



※写真は昨年の様子

ロゴマーク・冠の活用

政治的活動や宗教的活動等への使用を除き、
ロゴマーク・冠はどなたでも無料で自由にお使いいただけます！

使用期間 令和8年12月31日(木) まで

- ロゴマークのデータは市ホームページからダウンロードのうえ、ご活用ください
- ロゴマークのデザインパターンはカラーバージョンとモノクロバージョンの2種類
- 冠は「津市合併20周年記念」「津市合併20周年記念事業」「津市合併20周年」の3種類
- ロゴマーク・冠いずれも営利目的で使用する場合のみ、事前に届出をお願いします

届出方法

市ホームページから届出フォームにアクセスし、
必要事項を入力していただくか、
届出書をダウンロードし、記入のうえ、
広報課へご提出ください。



合併20周年記念動画を制作

『ハタチの私たち×津市の20年』

- 「二十歳のつどい実行委員会」の協力を得て、合併からこれまでの津市の歴史を、20歳を迎える若者たちの成長とリンクさせながら振り返る
- 本編(約5分)とダイジェスト版(30秒・15秒)を制作。津市行政情報番組、公式YouTubeチャンネル、庁舎内モニター、イベント等を通じて発信
- 本編は「令和8年津市二十歳のつどい」でお披露目

令和8年津市二十歳のつどい

日時 令和8年1月11日(日) 13時30分～14時40分

場所 津市産業・スポーツセンター 日硝ハイウエーアリーナ

対象 平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれ、
津市に住民登録している人

※就職・進学などにより津市に住民登録していない人も参加可能

「ハタチの私たち×津市の20年」 ダイジェスト版



※YouTubeでの公開は1月11日からです。

広報紙で20年間を振り返り

- 令和7年6月号から令和8年1月号まで、「津市合併20年の歩み」として分野ごとに20年間の津市の取り組みを紹介

令和7年6月号 防災・消防・救急
7月号 建設・上下水道
8月号 子ども子育て・教育
9月号 スポーツ・文化・市民生活

10月号 健康福祉
11月号 経済・環境
12月号 市政・行政経営
令和8年1月号 そして未来へ(番外編)



令和7年6月号



令和7年9月号



令和8年1月号

問い合わせ



ロゴマーク・動画に関すること

津市政策財務部広報課

TEL:059-229-3111

FAX:059-229-3339

冠事業に関すること

津市政策財務部秘書課

TEL:059-229-3100

FAX:059-225-1112

その他合併20周年に関すること

津市政策財務部政策課

TEL:059-229-3101

FAX:059-229-3330

津市・オザスコ市姉妹都市提携50周年 未来志向の国際交流へ



姉妹都市提携(1976年(昭和51年)10月18日)



オザスコ市市制50周年(2012年(平成24年)2月)

令和8年1月7日

姉妹都市提携

津市とオザスコ市は、1976年(昭和51年)10月18日に姉妹都市として提携することを宣言し、今年で50周年

姉妹都市提携までの歩み

オザスコ市では1973年(昭和48年)の三重県とサンパウロ州との姉妹都市提携が契機となり、三重県の県都である「津市」と提携を希望する機運が高まり、オザスコ市長から強い希望が伝えられる

互いの交流を深めることにより、市民とりわけ青少年の国際的視野を広げ、相互の友好関係を促進するとともに、提携を通じて国際親善と世界平和に貢献するため、姉妹都市として提携

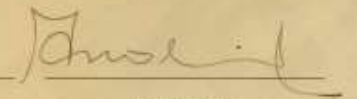
提携宣言書

ブラジル連邦共和国サンパウロ州オザスコ市と
日本国三重県津市との姉妹都市提携宣言書

ブラジル連邦共和国サンパウロ州オザスコ市と日本国三重県津市は、フランシスコ・ロッシ・デ・アルメイダ市長と岡村初博市長の名のもとに、相互の交流と友好関係を促進するとともに、国際親善と世界平和に貢献するため、ここに両市が姉妹都市として提携することを宣言する。

1976年10月18日

オザスコ市庁において

岡村初博 

津市長

オザスコ市長

岡村初博

フランシスコ・ロッシ・デ・アルメイダ

オザスコ市(ブラジル連邦共和国サンパウロ州)

人 口

約74万人(2024年推定人口)

面 積

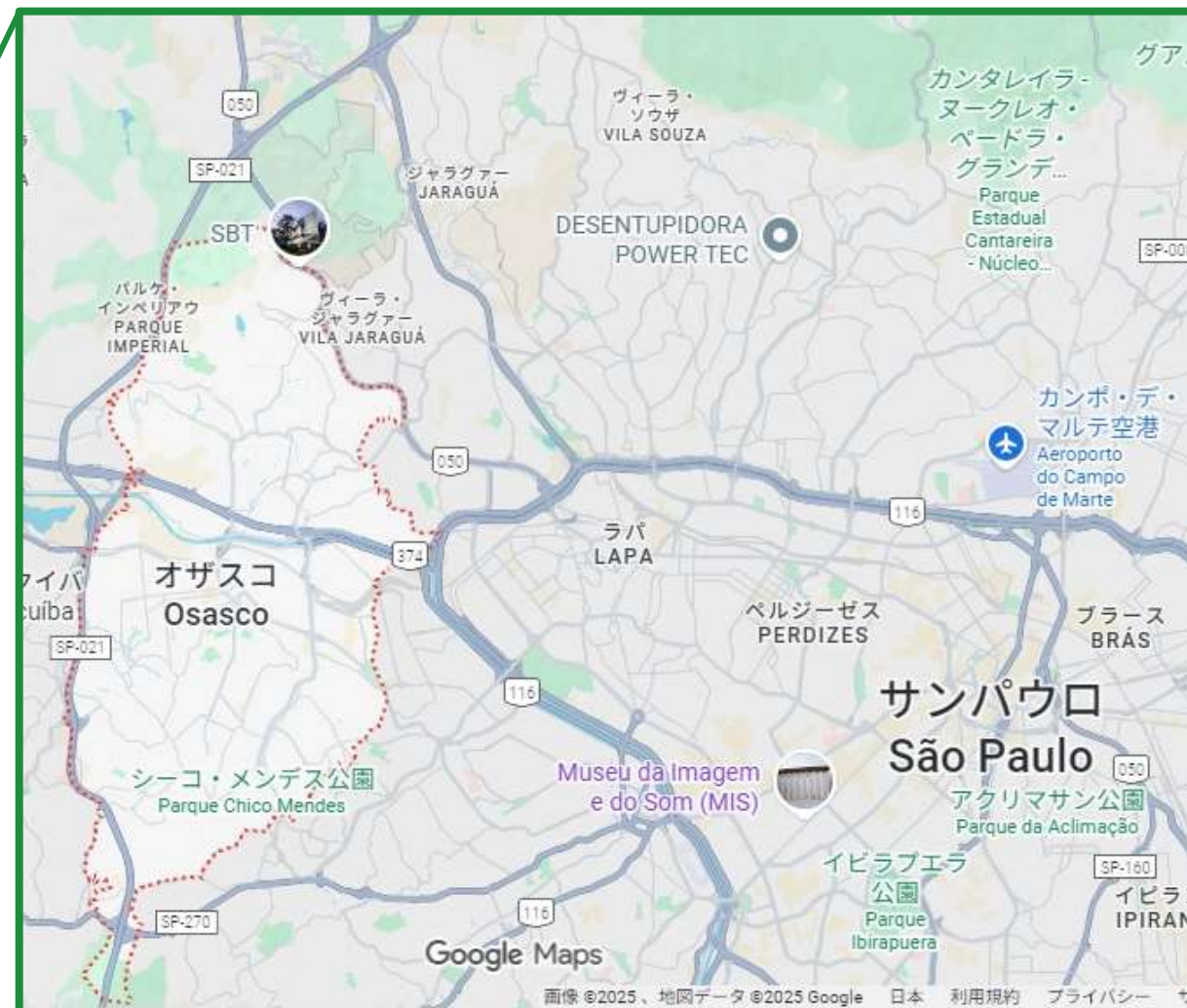
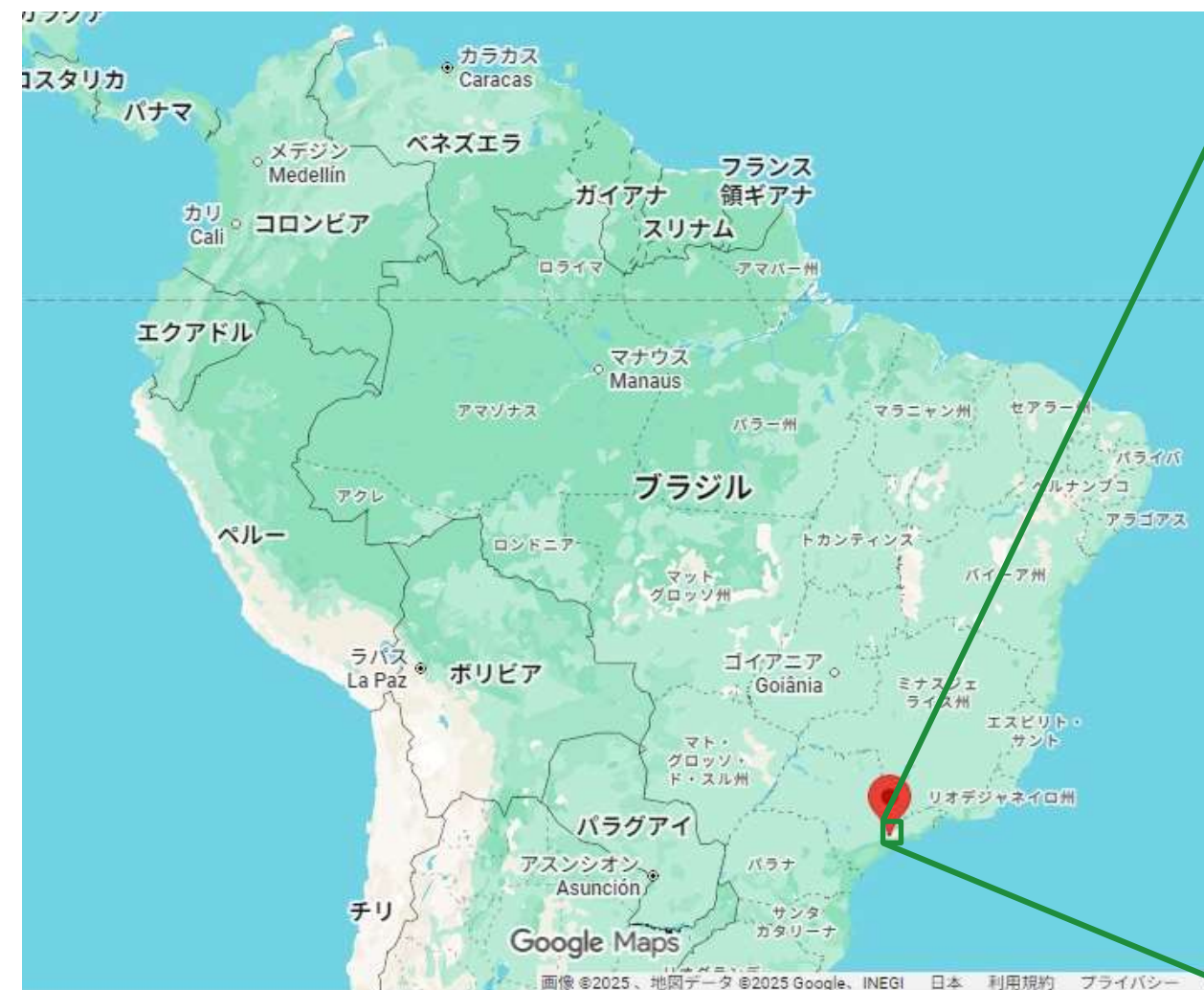
約65km²

位 置

州都サンパウロ市の西隣

市制施行

1962年2月19日



これまでの交流

1976年(昭和51年)の姉妹都市提携後、津市とオザスコ市は 様々な交流を実施

1985年

オザスコ市長来日
岡村市長ほか2名・山舗議長ほか議員1名訪伯(姉妹都市提携10周年記念式典に参加)

1988年

津州市制100周年記念事業へオザスコ市親善使節団が来日

1992年

「第1回オザスコ杯争奪サッカー大会」開催

1996年

近藤市長ほか10名・安藤議長ほか議員2名訪伯(姉妹都市提携20周年記念式典に参加)

2006年

オザスコ市長来日(姉妹都市提携30周年記念式典に参加・記念樹の植樹)
「津市・オザスコ市姉妹都市提携30周年記念シンポジウム
～津市の多文化共生を考える～」開催
松田市長ほか4名・中川議長ほか議員2名訪伯(姉妹都市提携30周年記念式典に参加)

2007年

姉妹都市提携記念「第1回津市国際交流デー」開催

2011年

～郷土芸能でつなぐ～姉妹都市ジュニア太鼓共演を開催
オザスコ市長来日(姉妹都市提携35周年記念式典に参加・「国際フットサル大会」開催)

2012年

前葉市長ほか2名訪伯(オザスコ市市制50周年記念式典に参加)

2021年

姉妹都市提携45周年記念DVDを作製



オザスコ市訪日団(35周年)



オザスコ市市制50周年

50周年記念事業計画概要(案)

- 2026年(令和8年)10月18日にオザスコ市との姉妹都市提携50周年を迎えることから、オザスコ市と次の事業を計画
- これまでの50年の交流を踏まえ、これからの50年先を見据えた未来志向の国際交流に向け、オザスコ市との間で新たな覚書の交換などを行うことを計画

1 津市・オザスコ市による相互訪問を実施

2 市民交流・経済交流等の推進

3 つデイ in サンパウロを開催

**海外
初開催！**

※関連予算は、令和8年度当初予算に計上予定

1

相互訪問

訪問

訪問日程

2026年(令和8年)8月上旬(1週間程度)

訪問先

オザスコ市

公共施設、オザスコ日伯文化体育協会(ACENBO)、市内企業ほか

サンパウロ市

在サンパウロ日本国総領事館、ジャパン・ハウス サンパウロ

実施事業

オザスコ市長、オザスコ市議会議長を訪問**オザスコ市内公共施設、企業等を視察・訪問****ジャパン・ハウス サンパウロでの「つデイ」開催(海外初開催)**

訪問者

津市長、津市議会議長、津市国際交流協会、経済団体等

来訪

日程調整中

市民交流・経済交流等の推進

- 津市とオザスコ市の姉妹都市提携時に合意した「姉妹都市の提携宣言に基づく推進事項」に「民間による自主的な交流と友好関係の推進」を定めていることから、市民による交流や民間企業による経済交流などを推進
- 50周年記念事業として、民間企業によるオザスコ市訪問を計画し、参加者を募集

募集対象

市内に本店支店等を有する企業

募集人数

5社(5名)程度

参加費

全額参加者負担(現地滞在費はオザスコ市が負担)

主な内容

オザスコ市内企業等(バイオエタノール自動車関連企業等)を視察・訪問、つデイ in サンパウロへの参加など

3 つデイ in サンパウロを開催

- 津市の観光・物産・文化・歴史・産業・移住などあらゆる分野の情報発信を目的に東京で開催している「つデイ」を、サンパウロ市にある「ジャパン・ハウスサンパウロ」※において海外初開催
- オザスコ市及びオザスコ日伯文化体育協会の協力を得て、ビジネス関係者を含む現地からの参加者約100名を招待
- 津市のお酒や銘菓等のテイスティングや、オザスコ轟太鼓の演奏を実施

※ ジャパン・ハウスとは、戦略的対外発信の強化に向けた取組の一環として、外務省が世界3都市(サンパウロ・ロサンゼルス・ロンドン)に設置した対外発信拠点

主要内容

津市の物産紹介
オザスコ轟太鼓(和太鼓)の演奏
オザスコ市との交流のパネル展



轟太鼓(35周年)勢

問い合わせ

市民部 市民交流課

〒514-8611 津市西丸之内23-1

TEL:059-229-3102 FAX:059-227-8070

